

第112回あわらし議会定例会一般質問通告一覧

令和4年5月27日

(通告順)

〈6月9日 1日目〉

1 木下 勇二 議員【分割質問分割答弁】

① 選挙の投票率低下対策について (答弁を求める者 選挙管理委員会)

- ・投票率向上に向けた選挙管理委員会での議論は行っているのか。
 - ・投票率向上へ向けた取り組みは行っているのか。
 - ・市議会議員選挙と市長選挙での過去最低の投票率について、選挙管理委員会としての見解は。
-

2 吉田 太一 議員【分割質問分割答弁】

① 北陸新幹線開業に向けての誘客について (答弁を求める者 市長)

- ・旅行商品の開発に向けての人材は足りているか。
 - ・北陸新幹線開業までのソフト面の構想・戦略はあるか。
 - ・全国宣伝販売促進会議に向けての構想・戦略はあるか。
 - ・ディステーションキャンペーンについての取り組みの準備は考えてあるか。
-

3 堀田 あけみ 議員【分割質問分割答弁】

① 企業誘致と助成について (答弁を求める者 市長)

- ・現在、中部工業団地や古屋石塚テクノパークはどのような状況なのか。
- ・今までは、企業の進出希望があってから用地を確保する手法を取っていると聞いているが、進出希望にかかわらず、積極的に用地を確保してはどうか。
- ・あわらし市の企業立地促進条例では、助成対象の業種が限定されているが、新ビジネスやベンチャー企業など、もっと業種を拡大する考えはあるか。
- ・企業誘致に対し、より良い仕組みづくりや取り組みの考えはあるか。

② 公共施設再配置計画と借地について (答弁を求める者 市長)

- ・再配置計画を策定してから、計画に基づき、解体や統合した公共施設は、どの程度あるのか。
 - ・解体・統合により年間の維持管理費はどのくらい削減されたのか。
 - ・削減された維持管理費のうち、借地契約の解約によるものはどの程度あったのか。
 - ・再配置計画が策定された後、整備された公共施設及び、ここ数年のうちに整備予定の公共施設はどの程度あり、どの程度の維持管理費を想定しているのか。
-

4 北浦 博憲 議員【一問一答】

① 重層的支援体制整備事業について (答弁を求める者 市長)

- ・重層的支援体制整備事業の制度内容はどうなっているのか、また、事業に取り組む理由は。
 - ・事業実施にあたり、どのようなメリットがあるのか。
 - ・重層的支援体制整備事業実施計画を策定するのか。
 - ・既存事業との関係及び国・県から交付される補助金はどうなるのか。
 - ・新規事業を含め、事業をどのように取り組んでいくのか。
 - ・高齢者・障がい者・子どもなど分野別の「縦割り」をどう解消していくのか。
 - ・坂井地区広域連合からの受託内容に変更はあるか。
 - ・職員の事務負担が増えることはないのか。
-

5 平野 時夫 議員【分割質問分割答弁】

① ヤングケアラーについて (答弁を求める者 市長)

- ・認知度向上及び実態調査と関係機関の職員研修に取り組むべきではないか。
- ・学校で助けを求めることの大切さを周知していく必要があるのではないか。

② 地方創生臨時交付金について (答弁を求める者 市長)

- ・生活者への支援と事業者への支援はどのように充当するのか。
-

6 笹原 幸信 議員【分割質問分割答弁】

① 学校給食無償化と長期財政計画について (答弁を求める者 市長・教育長)

- ・国内・県内において、一般財源のみで学校給食費を無償化している自治体の状況は。
 - ・無償化している自治体に共通する特徴があると思うがどうなのか。
 - ・給食の食材は学校給食法で保護者負担となっている。一般財源に余裕がない中、無償化すべきではないと考えるがどうか。
 - ・年間1億円もの多額の税金を何十年も投入すれば、財政破綻をきたすと考えるがどうか。
 - ・学校給食の食材費に係る財源として新型コロナウイルス対応地方創生交付金を利用できるのか。
 - ・今後5年間で見込んでいる主要事業と、その事業に要する市の負担額は。またその5年間の公債費の返済額見込み額は。
 - ・平成29年度末、令和3年度末の財政調整基金の残高と、令和7年度末の財政調整基金の残高の見込み額は。
 - ・高齢化の進行による社会保障費の拡大、老朽化した公共施設の更新・改修費、またDX関連や新規事業の推進等への投資など多額の財政需要が見込まれるなか、どの様に対処するのか。選択と集中ではとても対応できないと思うがどうか。
 - ・これまで教育委員会は「無償化は困難」と一貫した見解であったと思うが、この点はどの様な見解を持っているのか。
 - ・コロナの交付金は時限的なものである。一般財源のみでは財政の硬直化を招くことは必至であり、市民への行政サービスの低下につながりかねない。無償化を一旦行えば中止できなくなるため、将来に大きな禍根を残すことになると思うがどうか。
 - ・コロナ関連の交付金など無償化の財源がなくなった後は、どの様に対処するのか。
-

〈6月10日 2日目〉

7 青柳 篤始 議員【一問一答】

① スマートシティの実現に向け、現在の進行状況と今後の展望について

(答弁を求める者 市長)

- ・スマートシティは、全体最適化が図られ継続可能な都市を実現するという概念を基に推進されていくものである。あわら市における現在の取り組み状況はどうなっているのか。また、今後の展望をどのように描いているのか。
-

8 室谷 陽一郎 議員【分割質問分割答弁】

① 芦原温泉駅西口賑わい施設「アフレア」の管理運営と、その周辺施設整備について

(答弁を求める者 市長)

- ・賑わい施設「アフレア」を、市のランドマークとしてどのように活用するのか。具体的な事業計画について、どのように考えているか。
 - ・賑わい施設「アフレア」の管理運営について組織体制をどのようにするのか。
 - ・賑わい施設「アフレア」の管理にあたり、人件費・維持管理費用をどのように見積もっているのか。また、イベント開催なども含めた運営費全体の費用をどれほどと考えているのか。
 - ・aキューブ及び金津本陣にぎわい広場の今後の活用をどのように考えているか。今後の芦原温泉駅周辺整備についてのどのように考えているのか。
-

9 卯目 ひろみ 議員【分割質問分割答弁】

① 「めざせ！ゼロカーボンシティあわら」の取り組みについて

(答弁を求める者 市長)

- ・今、世界中で取り組もうとしている地球温暖化対策の現状について、あわら市ではこれから先、何に取り組むべきと考えているか。
 - ・SDGsの目標12「つくる責任 つかう責任」の一端として、ほぼ毎日使う市指定のゴミ袋を植物由来のゴミ袋に代えることは出来ないか。
-

10 三上 寛了 議員【一問一答】

① 中学校部活動の地域移行について

(答弁を求める者 教育長)

- ・中学校部活動の地域移行について、現状と課題をどう把握しているのか。
 - ・様々な利害関係者が存在するが、各々への対応はどのようにするのか。
 - ・問題に対処するだけでなく、より良い機会提供にする意図はあるか。
-

1 1 島田 俊哉 議員【一問一答】

① あわら温泉街の街並み景観整備について (答弁を求める者 市長)

- ・令和3年におけるあわら温泉の宿泊者数は387千人と遂に40万人を割り込んだ。コロナ感染症の収束も未だ見通せず、また北陸新幹線県内開業も2年を切り、間近に迫って来たが、開業（夜明け）前の一年が厳しい（暗闇）時であると言われている。

あわら温泉街の街並みにおいて、火災跡地の大きな空き地が存在し、温泉地としての景観上好ましくない状況が見られるが、この懸案事項を解消し、あわら温泉街の再生と交流人口の拡大による地域活性化に向け、温泉情緒溢れる街並み景観を整備する考えはないか。

② 市民の日常生活の利便性を確保する広域公共交通サービスの構築について (答弁を求める者 市長)

- ・少子高齢化の進行や若い世帯の市外転出の増加により、市内には高齢者だけの世帯も増加し、これまでは自家用車利用をベースにした市外への買い物、通院等により日常生活を営んできた世帯が、運転の不安や免許証の返納の増加により、市外のショッピングセンターでの食料品や衣料品等の生活必需品の買い物や病院への通院診察による健康維持に、不便と不安を感じる世帯が増加している。

あわら市においても、市民の交通利便性を確保するため、デマンドタクシーを運行しており、他の市町においても同様の取り組みがされているが、行政境を超えた広域的な連携を求める声が多くなっていることから、今年度から設立された福井県嶺北地域公共交通活性化協議会においても、市民の広域的な移動手段として持続可能な交通ネットワークの構築を検討・実現して欲しい。

1 2 山川 知一郎 議員【分割質問分割答弁】

① 水田農業支援について (答弁を求める者 市長)

- ・農業支援の目的と内容について。
- ・市として農業支援を増額すべきではないか。

② 学生への学費支援を (答弁を求める者 市長)

- ・学費支援制度を作るべきではないか
-